

行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	イノベーション25の推進		事業開始年度	平成20年度	作成責任者	
担当部局庁	政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当)		担当課室	イノベーション推進室	イノベーション推進室 次長 有松正洋	
会計区分	一般会計		上位政策	科学技術政策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	科学技術基本法(平7法130)、 内閣府設置法(平11法89)第26条		関係する計画、 通知等	第3期科学技術基本計画 (平成18年3月28日閣議決定) 長期戦略指針「イノベーション25」 (平成19年6月1日閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	長期戦略指針「イノベーション25」に基づき、イノベーション関連施策の企画・立案・推進及びイノベーション施策推進に係る検討会の開催・運営を行う。 イノベーション施策を推進することにより生産性を向上させ、少子高齢化や人口減少の局面における日本経済の持続的成長に資する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	1 イノベーション施策推進に係る検討会の運営 2 イノベーション関連情勢の調査 3 「イノベーション25」に関する情報発信					
実施状況	イノベーション推進を重要視した上での大学等知財システムを検討するために実施したタスクフォース会合に係る経費等に支出し、同TF会合の成果の一部を「知的財産推進計画2010骨子」に反映させた。また、政策等の調査のため政策調査員を雇用する経費としても支出した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		14	15		
	執行額		3	4		
	執行率		21%	27%		
	総事業費(執行ベース)		3	4		
自己点検	支出先・ 使途の把握 水準・ 状況	十分に把握している。 ・専門家のヒアリング、会議に必要な経費、関係者への会議出席等のための支払いは規定に従い会計担当部門が直接実施しており支出先・使途を十分に把握している。				
	見直しの 余地					
予算 監視 の 所 効 率 化	特になし					
補 記	平成21年度限りの予算 (事業実施に多額の経費を要しないため予算計上をとりやめ)					

政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)
3.5百万円

総合科学技術会議関連
経費(謝金等)
3.4百万円

会議において政策提言のた
めの原案を検討する外部専
門家に対する経費等(謝金、
旅費等)

タスクフォース会合を開催する
とともに、政策調査員による調
査等を行う。

【一般競争入札】

A.(株)会議録研究所
0.1百万円

会議等における速記・議事作成
業務のための経費

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)会議録研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
速記反訳	会議等の速記、議事作成	0.1			
計		0.1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0